

活動報告（4月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：三方原馬鈴薯共販運営委員会 第1回定点調査を実施しました！

日時：令和6年4月10日（水）

場所：静岡県浜松市中央区三方原



（定点調査の様子）

三方原馬鈴薯共販運営委員会では、平成3年度から毎年、JAとぴあ浜松、経済連、西部農林と協力し馬鈴薯の生育と病害虫発生状況を把握する定点調査を実施しています。

調査日は毎年4・5・6月10日前後の計3回。4月10日に1回目の調査を実施しました。

調査の結果は経済連がとりまとめ、市場への情報提供による有利販売や、栽培指導に活かしています。

今年度は、気温、日照条件に恵まれ、生育は順調に進んでいましたが、3月11日に凍霜害が発生し、早い出荷となるトンネル栽培や透明マルチ栽培といった作型では、生育に遅れが出ています。出荷の開始時期に影響を及ぼす可能性もありますが、芋の生育は、特に4月下旬から5月上旬にかけての気象条件が大きく影響すること、また、凍霜害から回復傾向にあることから、産地としては、引き続き定点調査にて生育を注視していきます。